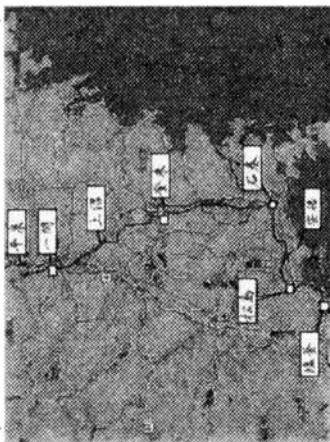


安倍先生が作った「奥の細道」のページ。地図にも力が入っている



盛岡白百合学園は1892年に創立されたキリスト教カトリックの女子校です。幼稚園から高校までの一貫教育を行っており、全国に姉妹校が7校もあります。

95年から100校プロジェクトに参加したコンピューター教育の先進校で、ホームページも「みんなで遊ぼう三陸海岸」や「宮沢賢治ワンダーランド」などユニークなコーナーがいっぱい。最近のお薦めは安倍富士男先生が作った松尾芭蕉の「奥の細道」についての共同学習のページです。

芭蕉は国語の教科書にもでてくる江戸時代の俳句の名人。江戸(東京)深川から岐阜県大垣市まで2400キロの旅路をつづり、名句をちりばめた「奥の細道」はその代表作です。

安倍先生がコーナーの制作を始めたのは昨年秋。滋賀県長浜市の長浜北中学(<http://www.biwa.ne.jp/~kita-jhs/index99.htm>)が全国各地の学校に呼びかけた「芭蕉ネット」という企画に共

# Mainichi School Net まいるいる

■ 26 <http://maiwill.mitaka.ed.tao.go.jp/>

いろいろの本やサイトで調べました。長浜北中の生徒から電子メールで寄せられた質問にもどめていねいに返事を書きました。

## 芭蕉の人柄や生き方に感動

### 「奥の細道」石巻編は自信作

鳴したからです。伝記を読んで芭蕉の人柄や生き方に感動したためでもあります。

宮城県岩沼市から石巻市を経由して岩手県平泉町までの足跡を

「英語の担当だし、俳句の専門家でもありませんが、石巻市の近くにある実家の近くや、通っていた高校や大学のそばを芭蕉さんが歩いていて、不思議に縁があるのです。お正月に帰省したときには、家族でドライブしながら芭蕉さんが俳句を詠んだ場所をたどり、句碑などをデジタルカメラなどで撮影しました。ページ作りは十日の休みにやりました」と安倍先生。写真や地図を掲載した石巻編は自信作です。

「4月の新年度からは学園のみんなと一緒に、全国の友たちと芭蕉さんの勉強をしたいですね」と話していました。